

## 正の数・負の数（平均を求める）

- 1 下の表は、札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡の8都市におけるある年の年間の降水日数を示したものである。適当な値を基準の値として選び、基準の値とのちがいを利用して、8都市の降水日数の平均を求めなさい。ただし、答えは小数第1位を四捨五入して、整数にすること。

都市	札幌	仙台	東京	横浜	名古屋	大阪	広島	福岡
降水日数(日)	138	101	99	102	104	100	94	116

- 2 次の表は、ある店の6日間のたこ焼きの売り上げ個数を、200個を基準としてまとめたものです。ただし、200個より多い場合は正の数で、少ない場合は負の数で表しています。1日の売り上げ個数の平均を求めなさい。

曜日	月	火	水	木	金	土
ちがい(個)	-18	+12	+4	-12	-6	+2

- 3 ある中学校の生徒6人の通学時間は、次のようになりました。

23分， 28分， 17分， 18分， 29分， 17分

20分を基準と考え、生徒6人の通学時間の平均を求めなさい。

- 4 次の表は、5回行われた数学のテストについて、Aさんの点数が70点より何点高いかを表したものです。1回あたりの点数の平均を求めなさい。

回	1	2	3	4	5
ちがい(点)	+6	+10	-5	-8	+2